

### 【感動指数】

順位	選手名（敬称略）	ポイント
1	浅田真央	2,652
2	高橋大輔	2,595
3	鈴木明子	2,125
4	安藤美姫	1,917
5	長島圭一郎	1,641
6	小塚崇彦	1,629
7	織田信成	1,445
8	加藤条治	1,390
9	上村愛子	1,286
10	葛西紀明	1,051

※ 見た結果の評価を尋ねた質問の回答（「期待以上」、「期待どおり」「やや不満」「不満」）をポイント化し、これを合計した値。

### 【活躍満足指数】

順位	選手名（敬称略）	ポイント
1	長島圭一郎	1,087
2	小平奈緒	712
3	加藤条治	659
4	目黒萌絵	550
5	穂積雅子	549
6	國母和宏	469
7	田畑真紀	357
8	近江谷杏菜	335
9	本橋麻里	319
10	石崎琴美	247

※ 五輪前の期待の大きさと五輪後の評価の大きさのポイント差。

### 【評価上昇指数】

順位	選手名（敬称略）	上昇率
1	穂積雅子	1496.2%
2	小平奈緒	394.6%
3	近江谷杏菜	392.3%
4	貞包紘子	376.8%
5	國母和宏	350.6%
6	石崎琴美	345.6%
7	遠藤尚	325.0%
8	山浦麻葉	315.2%
9	村田愛里咲	301.4%
10	長島圭一郎	296.4%

※ 五輪前の期待と五輪後の評価から五輪による評価の上昇率を算出。

### 【知名度上昇指数】

順位	選手名（敬称略）	上昇値(%)
1	國母和宏	+ 50.7
2	長島圭一郎	+ 33.8
3	目黒萌絵	+ 32.8
4	小平奈緒	+ 26.4
5	加藤条治	+ 25.8
6	本橋麻里	+ 24.7
7	穂積雅子	+ 21.9
8	皆川賢太郎	+ 21.6
9	近江谷杏菜	+ 18.7
10	高木美帆	+ 17.4

※ 五輪前の知名度と五輪後の知名度の差。

### 【観戦率】

順位	選手名（敬称略）	%
1	浅田真央	87.3
2	安藤美姫	74.2
3	高橋大輔	73.2
4	織田信成	65.0
5	鈴木明子	62.0
6	上村愛子	57.3
7	小塚崇彦	51.5
8	長島圭一郎	44.2
9	葛西紀明	43.9
10	加藤条治	41.4

※ 五輪で中継（録画・ダイジェスト放送含む）を見た回答された比率。

### 【競技感動指数】

順位	競技名	ポイント
1	フィギュアスケート	2,595
2	スピードスケート	1,636
3	カーリング	1,525
4	フリースタイル（モーグル等）	1,004
5	スケートショートトラック	787

※ 見た結果の評価を尋ねた質問（「期待以上」「期待どおり」「やや不満」「不満」）をポイント化して合計した値。

### 【競技観戦率】

順位	競技名	%
1	フィギュアスケート	84.1
2	カーリング	63.2
3	スピードスケート	54.7
4	フリースタイル（モーグル等）	43.5
5	ジャンプ	42.0

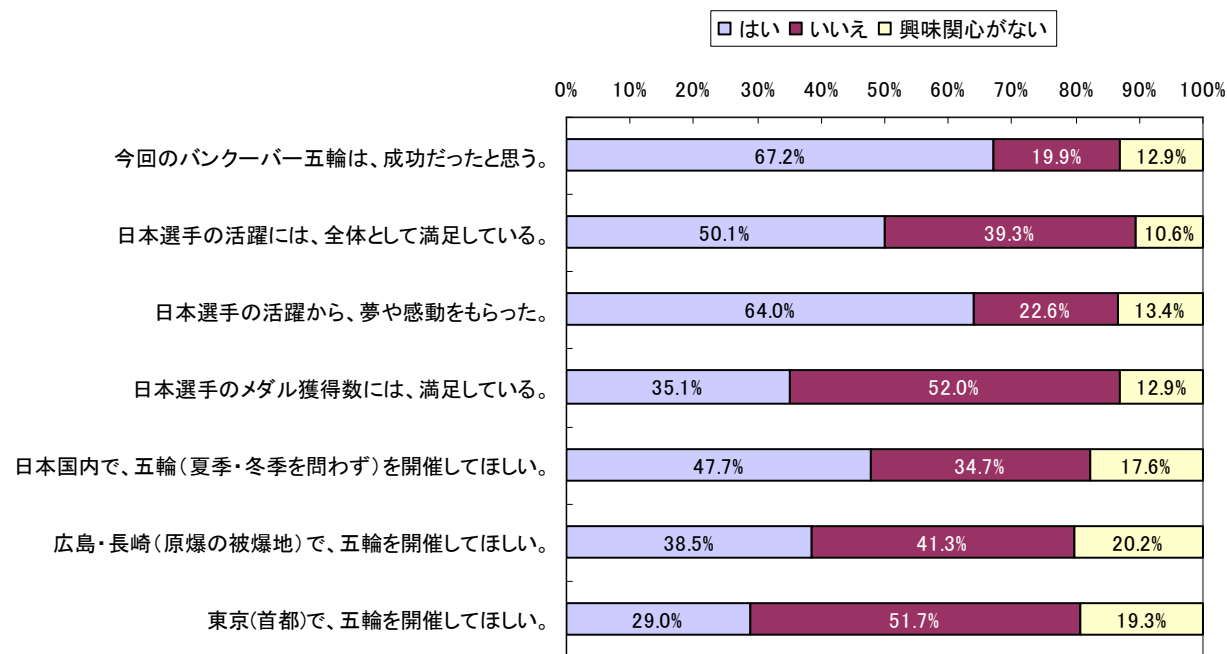
※ 中継（録画・ダイジェスト含む）を見た回答された比率。

### 【五輪以外でも見たい競技】

順位	競技名	%
1	フィギュアスケート	57.3
2	カーリング	26.3
3	ジャンプ	22.6
4	スピードスケート	20.3
5	フリースタイル（モーグル等）	17.9

※ 五輪以外でも見たい競技を複数回答で尋ねた結果の比率。

### 【五輪全般について】



## 調査概要

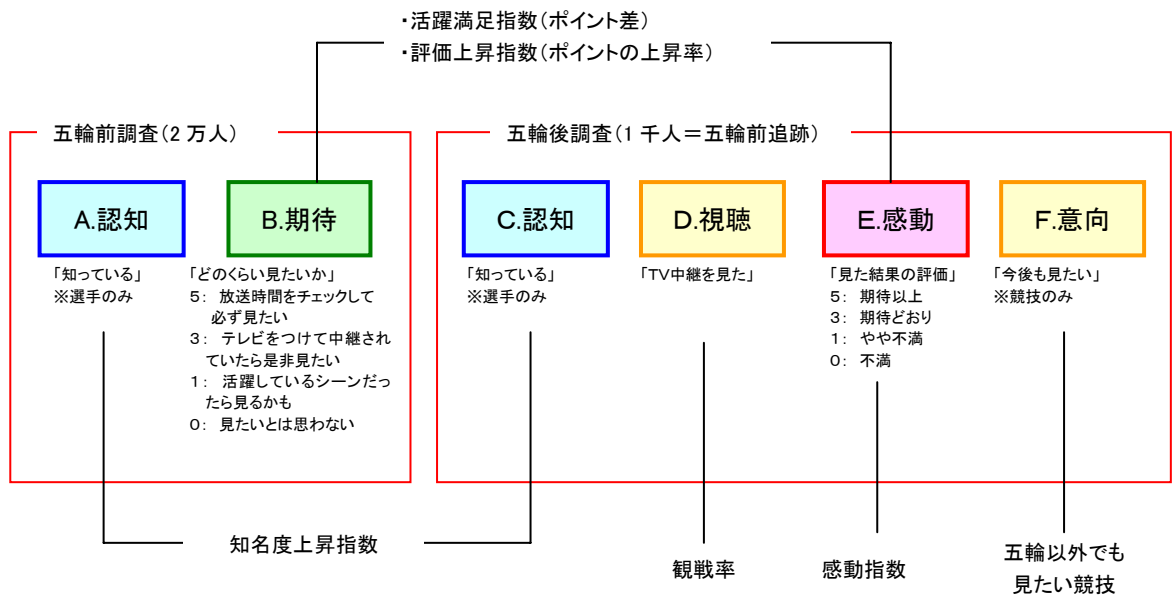
調査方法 : インターネット調査

調査期間 : ①五輪前  
1月29日～2月1日 4日間  
②五輪後  
3月2日 1日間

調査対象 : ①五輪前  
20代から60代までの各10年代で男女各2000名 合計2万人  
②五輪後  
20代から60代までの各10年代で男女各100名 合計1千人

分析対象 : バンクーバー冬季五輪の日本代表に認定された全94選手  
バンクーバー冬季五輪の全15競技

調査フレーム :



※ 「B.期待」のポイントは、2万人の値を1千人の値に補正したうえで、「E.感動」のポイントとの間で比較を行っています。